



# かもめ会だより

## □7月2日(土) 第1回施設見学会と第2回おしゃべり会のお知らせ

8月1日オープン予定の男性専用障害者グループホーム「おれんち」(品川区東大井5-23-24)のオープンハウスを見学します。

日時 7月2日(土) 13時30分 JR大井町駅中央口改札付近に集合

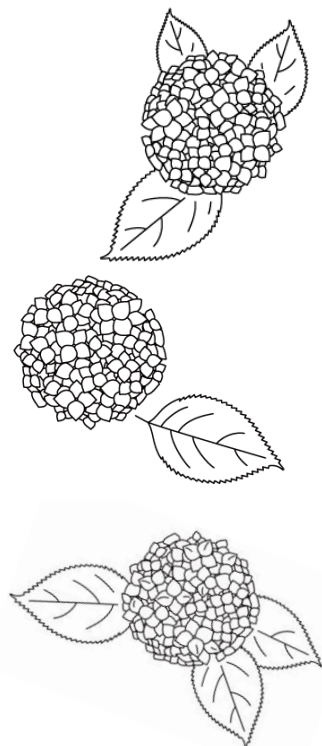
会場 グループホーム「おれんち」(品川区東大井5-23-24)

※徒歩5分の現地に移動します。途中参加の方は、下記地図をご参照ください。(当日連絡 090-6190-6186 庄田)

施設見学会終了後、14時30分頃から大井町駅前きゅりあん隣のレストラン「プロヴァンス」(「おれんち」から徒歩5分)に場所を移し、今年度の第2回目となるおしゃべり会を行います。お茶かコーヒーを飲みながらお菓子をいただきます。おしゃべりの際はマスクをご着用ください。



(会員は無料)



## □7月13日(水) 精神保健家族勉強会が開催されます



7月の精神保健家族勉強会(荏原保健センター主催)

日時 7月13日(水) 13時30分~

題名 心理療法の効果について

講師 臨床心理士の長野麻美先生

会場 荏原保健センター(品川区荏原2-9-6)2階 多目的室 下記地図参照

電話 03-3788-7016

皆様のご参加をお待ちしています。参加希望の方は、荏原保健センターにお電話ください。

(情報提供:笠嶋保健師さん)



### 【かもめ会クイズ】

問題① 品川区内に、精神障害者を対象にした指定特定相談支援事業所は全部で何カ所あるでしょうか?(令和3年6月時点)

A. 2カ所 B. 5カ所 C. 8カ所

問題② 品川区の小山台住宅等跡地に計画されている区立福祉施設で、開設の予定がないものはどれでしょうか?

A. 就労継続支援事業所 B. 生活介護事業所 C. グループホーム

ー答えは右ページ(p3)下をご覧くださいー





## □8月23日(火) 役員会のお知らせ

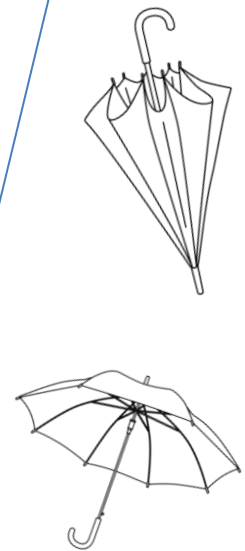
8月23日(火)13時30分~15時頃までかもめ会役員会を荏原第五地域センター第五集会室(品川区二葉1-1-2 東急大井町線「下神明駅」改札出て右手、徒歩2分)で行います。内容はふくしまつりへの参加方法の確認と、糸川先生講演会ビデオの映写について等です。役員の皆さんはお集りください。

## □「みんな集まれ ふくしまつり 2022」への参加について

しながわ中央公園・品川区立中小企業センターにて、9月17日(土)10時~15時に開催予定の「みんな集まれふくしまつり 2022」にかもめ会も参加いたします。当日は、2人の精神保健福祉士(かもめ会役員)による相談会を行います。病気のこと、薬のこと、病院のこと、人間関係や仕事のこと、住まいのことなど、なんでもご相談ください。

また、当日はご来場の方やご家族などの記念写真を、プロのフォトグラファーがインスタントカメラで撮影いたします。じょじょに浮かび上がる映像を見ながら、家族写真を作る楽しさを感じていただければと思います。その場で出来上がる写真を、ふくしまつり来場の記念にお持ち帰りください(相談会・写真撮影ともに無料)。

コロナ禍により、ふくしまつりは3年ぶりの開催となります。皆様ぜひお誘い合わせの上ご来場ください。



## □同封資料のご説明

5月11日のかもめ会総会で改正になった、かもめ会新規約を会員に同封いたします。

### 【かもめ会クイズ】回答

問題① 答え:C(8カ所…「品川区障害者福祉課」「品川区精神障害者地域生活支援センターたいむ」「インクル南品川障害者相談支援センター」「福は内相談室品川」「相談支援事業所スタンドアウト」「生活サポートのぷらむ」「品川区西五反田障害者計画相談支援事業所」「品川区発達障害者相談支援センター」)

問題② 答え:C(小山台住宅等跡地の区立施設には、グループホーム開設の予定はありません)

「品川区立障害児者総合支援施設（愛称:ぐるっぼ）」地下の精神科クリニックに関する精神関連3団体の要望書を掲載いたします。（質問は庄田まで 03-6768-4797）  
以下提出文コピー

品川区長 濱野健様

2022年6月10日

品川区精神保健福祉家族会（かもめ会）会長 庄田 洋  
NPO 法人パルレ（親の会）代表 熊谷 恵美  
年輪の会 会長 佐藤 諦吉

「品川区立障害児者総合支援施設（ぐるっぼ）」内の  
精神科関連事業継続についての要望書

精神障害者のより良い地域生活のため、ご尽力いただき誠にありがとうございます。

「品川区立障害児者総合支援施設（ぐるっぼ）」（以下「ぐるっぼ」という）地下のにつせいかん青物横丁クリニックを開院していただき感謝いたしております。児童精神科では、すでに大勢のお子さん、また家族がお世話になり助かっています。しかし、クリニックは今年の10月に閉院、さらに、令和4年度も継続する予定だった訪問看護ステーションは、既に撤退済みと伺っております。せっかく身近な医療でお世話になっていた方も転院先・事業所探しに追われている状況です。

オープンの際にしながわ区報では「精神科医によるメンタル不調の治療を専門の医療機関が行います」と広報され、私たち品川区精神保健福祉家族会（かもめ会）、NPO 法人パルレ（親の会）、年輪の会（品川区精神障害者当事者会）の精神障害関連三団体は大変期待いたしました。ところが区民の大方の期待に反し、成人の診察は限定的で、デイケアについては開設に至らないまま、オープンから2年で閉院が決まったことは誠に残念でなりません。

これに関しましては第一に法人の責任であり、コロナ禍も大いに影響はいたしました。区行政としても責任の一端をお感じではないかと思えます。

「ぐるっぼ」地下の精神科クリニックは、区が必要であると判断し開設に至ったものと理解しています。今回、法人の都合で閉院が決まりましたが、区が必要であると判断したならば、今後も施策としてぜひご継続ください。

たとえば、地元の医療系大学等に声をかけて、当クリニックの跡地で引き続き開業してもらえる法人や個人開業医を募るなど、継続の方向でご尽力頂きたいのです。

一度始めた行政の施策のひとつを、「法人の都合」のみで終了されませんようお願い申し上げます。

精神科医による診察やデイケアの開始を心待ちにしていた精神障害者当事者や家族、その他区民のためにも、「ぐるっぼ」地下のクリニックでの精神科クリニック（デイケア・訪問看護含む）の継続を要望いたします。